

所属学部/研究科	社会情報科学部
所属学科または専攻	
学年	4年生
留学開始時の学年	3年生
留学先大学	カーティン大学（オーストラリア）
留学先所属学部/研究科	特定の学部等に所属しなかった
留学開始日	2025-01-23
留学終了日	2025-06-15
1. 留学先の国、大学を選んだ理由を教えてください。	英語圏でコンピューターサイエンスを学べる提携校だったため。
2. 交換留学の選考を受けるまでに語学対策等準備したことを教えてください。	TOEFL, IELTSの勉強。県大の語学交換プログラムや、英語の先生にエッセイとスピーキングを指導してもらえる制度を活用した。
1. ビザの種類	学生ビザ Student (subclass 500)
2. ビザ申請のための必要書類（在学証明書、預金残高証明書等）	CoE（入学許可証）、OSHC（海外留学生健康保険）の加入証明書、資金証明書、真の学生であることを証明する簡単な作文
3. ビザの申請手順と申請場所（機関名、都市）	オンラインで完結。
4. 面接の有無	なし
5. ビザ発行までの日数	1日
6. ビザ申請で問題になったこと、注意点があれば教えてください。	値上がりの影響でビザ申請だけに16万円ほどかかったので心ずもりが必要です。自分で調べて申請できるので、エージェントは使わないで良いです。
7. 荷物を別送しましたか？	いいえ
8. 別送した場合は、発送方法と費用、受け取りまでの日数を教えてください。	
9. 荷物を別送する際の注意点があれば、教えてください。	
10-1. 日本から持参してよかったもの	たこ足コンセント、薄手のタオル、ぞうきん、レトルトのお味噌汁、カメラ
10-2. 日本から持参する必要がなかったもの	日本の調味料。特に醤油や酒などの調味料はスーパーでそんなに高くなく買える。
11. その他、渡航までに行った準備や手続きがあれば教えてください。（予防接種、健康診断、携帯電話等）	
1. 利用フライト	乗継便
2. 航空会社・往路便名	Cathay Pacific ・CX0507 Cathay Pacific ・CX0143

3. 現地空港到着時間	午前 (8:00~12:00)
4-1. 大学からの送迎	有
4-2. 有の場合、料金	無料
4-3. 現地空港から自分で移動した人は、現地空港から大学までの移動方法、所要時間、交通費を教えてください。	
5. 渡航にあたっての注意点、アドバイスがあれば教えてください。	バスドライバーがCurtin Universityと書いた紙を空港で持っていた。自分の名前の紙を探しても見つからないので注意。事前に申し込むと無料で空港からキャンパス付近まで送迎してくれる。
1. 入国するにあたって、準備したこと	
2. 入国後の隔離措置など	
1. 種類	学生寮
2. 形態	ベッドルームのみ個室
3-1. 部屋の詳細	専有面積 (㎡) :13.24 何人部屋:1
3-2. ルームメイト	他国の学生 (交換留学生等)
3-3. ルームメイトの国籍	日本人 (私)、インドネシア人、アメリカ人、イギリス人 (2人)、ノルウェー人
3-4. 自室の設備	収納 (クローゼット) 机 椅子 ベッド インターネット設備 (無線) 書棚 暖房器具 その他:扇風機
3-5. 共有部分の設備	共有スペース Wi-Fi テレビ ソファ キッチン トイレ 洗面台 シャワー 冷蔵庫 洗濯機 乾燥機
4. 居住環境、衛生状態など	洗濯機、乾燥機の利用は各5ドルで有料。個人部屋の広さは申し分なく、共有キッチンも広い。ただ、衛生面に関しては決まっていたとは言えなかった。入居初日から汚れている箇所があり、自分で全てを掃除する覚悟とぞうきんは持っていくと良い。月に1回ほど共有スペースの清掃点検があり、合格できないと罰金がある。ただ、綺麗なフラットもあったのでこれは同居人次第で変わる。
5. 滞在先から大学へのアクセス	良い。キャンパスのそばにある寮(エリカ)に住んでいたため通学には困らなかった。
6-1. 普段の食事の状況	学内 (食堂、カフェ等) 外食 テイクアウト 自炊
6-2. 上記の中で一番多く利用したもの	自炊
6-3. 食事についてのアドバイス	日本のお米に近いmedium grain riceがスーパーで手に入るの、お鍋でお米を炊いていた。rice cooker(炊飯器)も現地のGmartやTargetで手に入るらしい。週末のファーマーズマーケットに行くと卵や野菜が安く買える。キャンパスのメインカフェでは14時半以降全てが半額になるので、うまく活用すると思う。

1. 現地大学到着時/後に行った手続き	入寮 学生証発行 その他:Smart Rider Cardの発行 (交通系ICカード)
2-1. 渡航国の銀行口座の開設	無
2-2. 有の場合、銀行名	
3. 入国時、持参した現金額	～10万円
4-1. 日本から持参したカード	クレジットカード デビットカード
4-2. カードの内訳	クレジットカード3枚(VISA, MASTER, 家族カード)、デビット1枚
5-1. 主に利用した支払い手段	デビットカード
5-2. 最も利用した支払い手段	デビットカード
6. お金の持参方法や、支払い手段、管理等のアドバイスがあればお願いします。	カード社会なので現金の必要はほぼない。唯一、交通系ICカードを手に入れるまではバスに乗る際に現金が必要。日本のクレジットカードを使うと手数料がかかるので、私はWiseカードを用意して必要な金額を豪ドルにチャージして使っていた。
7. 学内施設 (生活関連施設)	ATM スーパー ジム
8-1. 渡航先での携帯電話使用について	日本から持参したものを使用 (現地のSIMを利用)
8-2. 渡航先での携帯電話・インターネット使用について特記事項があれば記入してください	キャンパス、寮ではeduroamが使えるので、外にでかけるときのみデータ通信が必要。
1. 留学先の大学、学部等の特徴や雰囲気について	活気があって勉強に没頭できる環境。先生やチューターと生徒の距離感が近く、何でも質問や相談ができる。
2-1. オリエンテーションの有無	有
2-2. オリエンテーションの参加	任意
2-3. オリエンテーションの内容	先生の自己紹介やユニットの進め方など。
3-1. 履修登録のタイミング	到着後
3-2. 登録方法について	留学先大学のホームページ上で登録
4-1. 授業について	1コマの時間:2-3時間 1週間の授業コマ数:3コマ程度
4-2. 授業を理解して受けるための努力や工夫したこと	友だちを作る、チューターや先輩と仲良くなる、先生に留学生であることを認知してもらう
4-3. 授業の登録や、受講するうえでアドバイスがあれば教えてください。	困ったことや分からないことはすぐ聞く。優しく教えてくれる。
5. 学修面で受けられるサポートと利用状況	コンピューターラボのクラスにはチューターが沢山いるので沢山質問できる。また、期末課題で提出が間に合わない場合は遅延提出の申請ができ、正しく手続きをして認められれば4日まで猶予がもらえて、成績を落とさず採点してもらえる。
1. 留学先でどのように現地の学生や留学生と交流を深めましたか？	寮に住んでいるとルームメイトやご近所さんと仲良くなれた。寮のご近所さんの仲良しグループで夜まで図書館で勉強したり、ご飯を食べに行ったり、ロードトリップに行ったりして交流を深めた。
2. クラブ活動や地域の活動、ボランティアなどに参加した人はその内容を教えてください。	photography clubでは、毎月写真のコンペティションがあったり、フォトウォークや写真に関する技術を学ぶワークショップが開催されていた。写真好きの仲間と交流できてすごく楽しかった。

	Bubble tea societyに入ると、ほぼすべてのタピオカ屋さんで10%offになるカードがもらえる。パースにはタピオカ屋さんがあるからタピオカ好きは絶対に入るべき。
3. 週末や休暇の期間はどのように過ごしましたか？	主には学校の課題とテスト勉強、日本の就活をオンラインで進めることに時間を割いた。シドニー旅行や友達とロードトリップにも行った。
4. 留学中に就職活動をした人は、どのようなことをしたか教えてください。	私は3回生の1月末から4回生の6月まで留学しており、本選考の時期と丸被りしていた。そのため留学前から早期選考に積極的に参加し、会社を絞っていた。渡航後はオンライン面接が中心で、留学中に体験した大変なことや乗り越えた経験を伝えた。学校の図書館にある静かな部屋を事前に予約して借りることができたので、騒音のあるシェアハウスで面接を受けずに済んでありがたかった
5. 現地の生活に役立つ情報（フリーペーパー、雑誌、ウェブサイト、アプリ等）があれば、教えてください。	TransPerth：バスの位置がリアルタイムで分かるアプリ。 Instagram@westernaustralia 西オーストラリアの絶景が見れて癒される。イベント情報もある。
1-1. 合計費用	260万円
1-2. 留学費用内訳	渡航費:24万 保険代:9万 医療費:0 食費(1ヶ月あたり):10万 家賃(1ヶ月あたり):11万 雑費(日用品等):5000円 通信費(1ヶ月あたり):3000円 テキスト:0 その他:100万
1-3. その他の内訳	MacBook30万円、旅費10万円、被服費3万円、語学学校授業料60万円
2-1. 奨学金の受給	無
2-2. 有の場合、奨学金名と金額(1ヶ月あたり)	
2-3. 留学奨学金についてアドバイスがあれば、教えてください。	
1. 渡航前に加入した学研災付帯海外留学保険と危機管理サービス以外に、加入した保険があれば教えてください	
2-1. 留学中に体調を崩したり、怪我をしたことがありますか	はい
2-2. 体調を崩した際、どのように対処しましたか。	日本から持参した薬を飲み休んだ
3-1. 留学中に病院に通いましたか？	いいえ
3-2. 病院に行った方は、どのように病院を探しましたか。	
4-1. 留学中に気持ちがふさぎ込んだり、落ち込んだりしたことはありましたか？	はい
4-2. 落ち込んだ時、留学先で誰に相談しましたか？	ルームメイト、カーティン大学の国際交流課のスタッフ、家族
4-3. 落ち込んだ時や、ふさぎ込んだ時のアドバイスがあれば教えてください。	
5. 留学中困ったことや危険を感じたことと、対処した方法について教えてください。	

6. 現地社会（習慣、マナー、安全面）において、知っておくほうが良いことがあれば、教えてください。	
7. 出発前に県大や留学先から提供してほしかった情報があれば、教えてください。	
1-1. 卒業予定年月	2026年3月
1-2. 卒業・修了が遅れる見込みの場合、その理由と卒業（修了）までの予定を教えてください。	
2. 今後の目標、進路について教えてください。（留学前後で目標進路が変わった場合は、それも含めて書いてください）	就職先で海外に支店があるので、派遣制度で選ばれて海外勤務を実現したい。
3. 留学生活の感想と、留学前と比べて考え方や意識の変化があれば教えてください。	
4. 次に留学する人へのメッセージ	英語の勉強は早いうちに始めて、何度も語学試験を受けて語学要件を満たせるように頑張ってください！語学学校の授業料は2週間で60万円ほどでした。どうしてもスコアが取れない場合は、旅行先で受験するとスコアが変わるかもしれません。私は海外で受験してみればよかったかなと後悔しました(笑)。また、就職活動時期が被りそうな人は早い時期から動いて、人事の人にオンライン面接の可否を聞くといいと思います！留学中の経験は人生の財産になります。留学を目指す皆さんを応援しています！



